

# 闘虎

## No.4 Wrestling

群馬県レスリング協会広報紙  
平成17年 秋季号



## 五輪金メダルと人生の金メダル！

### 小幡洋次郎氏国際レスリング連盟殿堂入り祝賀会

10月16日（日）、JOYハウス（館林市）において「小幡洋次郎氏国際レスリング連盟殿堂入り祝賀会」が開かれた。小幡洋次郎さんは、東京・メキシコ両オリンピックフリースタイルバンタム級で金メダルを獲得するなど、数々の実績が世界に認められ、ハンガリーで行われた今年度の世界選手権の舞台で殿堂入りを果たした。その金字塔を地元でも称えようと、群馬県レスリング協会主催により行われたが、招待者の中には東京五輪金メダリストの吉田義勝さんや渡辺長武さんら日本の黄金時代を創り上げた豪華な顔ぶれが集結、ゴージャスな宴となった。小幡さんは「五輪金メダルも国際殿堂入りも私一人の力ではなく、たくさんの恩師や先輩、すばらしい仲間たち、そして故正田先生、故野木村先生が作り上げた群馬の伝統のおかげ」と語り、その喜びを分かち合った。

◆発行／群馬県レスリング協会会長 兵藤三郎 ◆編集／群馬県レスリング協会広報委員会

## クラブ探訪

レスラーファクトリーを訪ねて

### 第4回 おおたスポーツ学校



太田市が始めたクラブ！  
レスラーが増える喜び！

「太田に勤務する間、レスリング教室を開いて太田のレスラーを増やす！」。旭小に勤務していた岡田幸雄先生の熱い思いが、おおたスポーツ学校レスリング部の立ち上げに繋がりました。「おおたスポーツ学校って何？」（詳細は市レス協記念誌『タックルの軌跡』参照）。こんな質問をよくされますが、創部4年目にしてその趣旨・意義も徐々に伝わり、何よりもレスリングの関口が広がったことが大きく、太田倶楽部の寺田3兄弟もスポーツ学校出身です。指導に当たるのは、ベテランの岡田先生に加え、太商監督の大河義則先生、そして国体、全日本に出場する現役の長島正彦先生と手厚い布陣。週に一度でしかも90分というわずかな練習時間ですが、「中身で勝負」の効率的な練習を重ね、大会で上位に食い込む選手が育ってきています。当初は、太田倶楽部との競合・色分けが懸念されましたが、毎週木曜日には多数の太田倶楽部の子供が集まり、いい意味で刺激しあいながら楽しく練習しています。「まずは母校（館高）に送る。そしてインターハイに出たらボクは泣くでしょうね」とは、若い長島先生の言葉でした。

■練習日時 毎週木曜日、午後5時30分～7時・太田市商業高校武道館

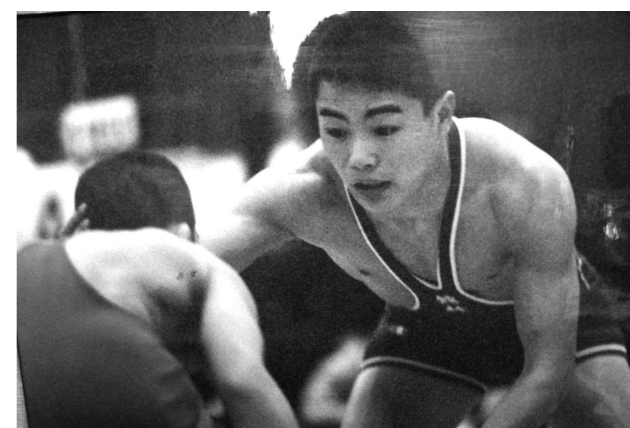
## SCHEDULE

■千代田近接少年  
レスリング大会兼  
県中学生選手権大会  
12月3日（土）  
千代田町総合体育館

■近県都市交流  
レスリング大会  
12月18日（日）  
館林市城沼総合体育館

■館林市スポーツ少年団  
クラブ交流大会  
1月9日（月）  
館林市城沼総合体育館

■関東甲信越少年  
レスリング大会  
2月26日（日）  
館林市城沼総合体育館



萩原正士さん（太田市・39歳）

レスラーの心  
「思い出の一夜」

□この写真は、高校2年の全国選抜65Kg級の決勝、倉館健選手（光星学院）との試合です。優勝は逃しましたが、私が全国を取る力が十分あると再確認できた一戦です。特に高田先生はそう思って指導に当たってくれました。だからこそ、常に厳しい練習を私に課していました。私が「やめたい」と言ったら、金属バットのグリップで叩かれ流血したこともあり（笑）。ほかに今では通用しない話が多数ありますが、新年会になると「金属バット」の話が出て、仲間のエピソードも随分出ますが、だれも根に持つ者はいません。それも、高田先生の人徳・人望のなせる業でしょう。高3になって、高田先生のロサンゼルスオリンピック出場が決定したとき、私は狂喜乱舞したのですが、高3の戦績は今ひとつでした。やはり勝つために必要な人だなと改めて思いました。

## GOOD ぐんまの 新鮮レスラー!



### 佐口 貴昭選手 (館林高校2年)

中学のときは野球部でピッチャーでした。レスリングを意識したのは旭小に岡田先輩がいたこと、旭中野球部に中畑多聞先輩がいたこと。レスリングをやろうと思ったのは、館高に進むと決まったとき、館商工に行った友達と約束したからです。その友達はやめてしまいましたが、練習は厳しいですが、レスリング部に入ってよかったと思っています。目標はインターハイ出場です。

10月23日から26日まで、岡山県倉敷市において「第60回国民体育大会」が行われた。今年インカレを制した米山・松本が第2位になり、群馬県は総合第10位に食い込んだ。

なお、入賞した選手は次のとおり(数字は順位)。

【少年の部】◇F 50 K g 級 ⑤福田良太(前西高) ◇F 55 K g 級 ⑤金子将士(館高) ◇F 60 K g 級 ⑤関口丈裕(前西高)

【成年の部】◇G 60 K g 級 ②松本隆太郎(日体大) ◇F 66 K g 級 ⑤長島正彦(おおたスポーツ学校職)

### 岡山国体で群馬県10位 米山と松本が準優勝! 国民体育大会レスリング競技

### 寺田光輝(太田倶楽部) 洗練レスリングでV! 群馬県小学生総合体育大会

11月6日(日)、館林市城沼総合体育館において「群馬県小学生総体レスリング競技会」が行われた。久々に実戦復帰した寺田光輝が、水を得た魚のような動きで優勝したほか、優勝者は次のとおり。

【小学5、6年の部】◇30 K g 級 木村安里(千代田ジュニア) ◇34

◇F 74 K g 級 ⑤兵藤健司(関学大付高教) ◇F 84 K g 級 ⑤税田拓也(日本サーボ) ◇G 96 K g 級 ⑤山本知史(群馬県警) ◇F 120 K g 級 ②米山祥嗣(日体大)

K g 級 八山沙樹(〃) ◇39 K g 級 柴崎仁沙(館林ジュニア) ◇45 K g 級 武藤吹(千代田) ◇51 K g 級 藪塚明登(大間々クラブ) ◇101 K g 級 今村聖(太田)

【小学3、4年の部】◇24 K g 級 八山裕紀(千代田) ◇28 K g 級 寺田光輝(太田) ◇33 K g 級 田口拓海(明和クラブ) ◇39 K g 級 木村優太(千代田) ◇42 K g 級 浜岡佑帆(伊勢崎スパ) ◇44 K g 級 石岩寛鷹(邑楽ジュニア)

【小学1、2年の部】◇20 K g 級 武藤吹(千代田) ◇24 K g 級 柳谷太一(太田) ◇28 K g 級 柳谷参助(〃) ◇28 K g 級 鈴木芽衣(〃)

【幼年の部】◇17 K g 級 阿部光(明和) ◇21 K g 級 清水翼(邑楽) ◇21 K g 級 西川真由(〃)



試合を楽しんでいた寺田光輝

### NEWチーム好発進! 館林高校が逆転優勝! 群馬県高校レスリング新人大会

11月6日(日)、城沼体育館において「群馬県高校レスリング新人大会」が行われた。この大会は、個人・団体とも2月の関東選抜の予選を兼ねている。団体戦の順位と個人戦の優勝者は次のとおり。

【団体戦】①館林高校 ②西邑楽高校 ③関東学園大附属高校

【個人戦】◇50 K g 級 福田良太(前西) ◇55 K g 級 高橋遼(西邑楽) ◇60 K g 級 増谷一樹(館林) ◇66 K g 級 西脇健紘(前西) ◇74 K g 級 増田啓佑(関学) ◇84 K g 級 高橋典之(館林) ◇96 K g 級 久保田学(西邑楽) ◇120 K g 級 板橋雄斗(〃) ◇女子 新井千明(富実)



優勝した館高メンバー。さあ関東で勝負だ!

## 浜口親子の熱きエールに選手大喜び!

### おおた☆レスリングフェスタ

10月22日(土)、太田市恒例のスポーツイベント「おおたスポーツレクリエーション祭」の中で、待望のレスリングのイベント「おおたレスリングフェスタ」が実現。ゲストとして、浜口京子選手とアニマル浜口さんが招かれた。親子のトークショーで会場が和やかな雰囲気包まれたところで、全日本合宿式トレーニングやタックル打ち込みで汗を流した後、「浜口京子杯ジュニアレスリングトーナメント」を開催。小学5、6年39 K g 級で争われた熱戦は、おおたスポーツ学校の畑本顕司選手が



楽しいトークショーで会場を沸かせた浜口親子

優勝。浜口京子選手から王冠を授与された。アニマル浜口賞が当たる「太田対富岡!女子中学生・高校生スパリング」では、迫真のタックルを連発した太田倶楽部の中村なぎさ選手がゲット。浜口親子サイン入りのパワーベルトが贈られた。最後はアニマル浜口さんと参加した県内クラブの子供全員で気合十連発!感動のファイナールで幕を閉じた。

### 邑楽ジュニア地元で奮戦! 新しい歴史の二ページ 第1回上武洋次郎杯 邑楽少年レスリング大会

11月20日(日)、邑楽町民体育館において「第1回上武洋次郎杯邑楽少年レスリング大会」が開かれた。小幡洋次郎さんの国際殿堂入りを記念して始まった同大会に、県内外25クラブ327人の選手が参加。第1回大会にふさわしい白熱した試合が続出した。地元の邑楽ジュニアレスリングクラブの選手たちも大いに奮戦し、6人が入賞を果たした。また、同クラブ保護者会も大会運営を支え、創部1年目とは思えない団結力で大会は大好評。ぐんまの新たな歴史の第一歩を踏み出した。



地元の邑楽ジュニアの選手が大奮闘!

なお、各階級の優勝者は次のとおり(掲載は県内選手のみ)。

【中学生男子の部】◇47 K g 級 池田圭介(館林ジュニア) ◇60 K g 級 橋口光太郎(〃) ◇66 K g 級 木村政貴(千代田ジュニア) ◇66 K g 級 武藤駿(〃)

【小学5、6年男子の部】◇39 K g 級 伊藤智久(館林) ◇51 K g 級 藪塚明登(大間々クラブ)

【小学5、6年女子の部】◇32 K g 級 木村安里(千代田) ◇38 K g 級 金子和(〃)

【小学3、4年の部】◇39 K g 級 木村優太(千代田) ◇42 K g 級 浜岡佑帆(伊勢崎スパ)

【小学1、2年の部】◇20 K g 級 武藤零(千代田) ◇28 K g 級 柳谷参助(太田倶楽部)

## なでしこGUNMAのレスクイーン



富岡実業高校1年  
小林美希子さん

中学のときは柔道をやっていたが、テレビで浜口京子選手を見て、「カッコいい!」と思ってレスリングを始めました。なので、太田で浜口京子選手に直接指導していただいたときは、とても感動しました。話し方もカッコいい!と思いました。レスリングの練習は厳しいけど、自分自身、我慢強くなったと思います。女子の大会は少ないので、一つひとつの試合を大事にして、目標は全国大会で優勝することです。目指すレスラーは、もちろん浜口京子選手です。それには、練習に練習を重ね、自分に負けないよう、がんばります!